

かんたん セットアップ

安全に正しくお使いいただくために、操作の前には必ず「使用説明書〈取り扱い編〉『安全上のご注意』」をお読みください。

1 同梱品を確認してプリンターを取り出す

注意

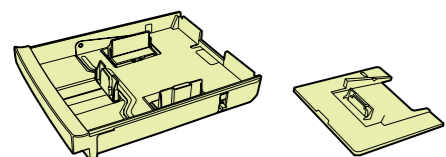
- プリンターを取り出すときは、2人以上で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり乱暴に扱って落としたりするとけがの原因になります。

1 梱包箱を開けて同梱品を取り出し、すべて揃っていることを確認します。不足品や不具合があった場合は、購入された販売店までご連絡ください。

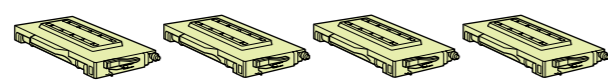
重要

- インターフェースケーブルは同梱されていません。ご使用になるパソコンに合わせて、別途用意ください。インターフェースケーブルについては『パソコンとプリンターを接続する』を参照してください。

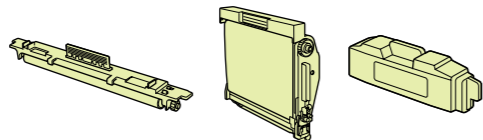
- かんたんセットアップ（本書）
- 使用説明書〈取り扱い編〉
- 使用説明書〈イーサネットボード〉（IPSIO Color 2200Nにのみ付属）
- CD-ROM
- お客様登録はがき（仮保証書）
- 保守契約書
- リコー製品サービス相談窓口一覧
- IPSIO コールセンター シール
- 名刺ケース



給紙トレイ
はがきアダプター



トナーカートリッジ（ブラック）
トナーカートリッジ（イエロー）
トナーカートリッジ（シアン）
トナーカートリッジ（マゼンタ）



定着クリーニングローラー
感光体ユニット
オイルボトル

3P 電源コード
3P アダプター
スポート

マイバンク & QA 登録票
（梱包箱上部に貼られています。）

2 プリンターを覆うビニールを開きます。

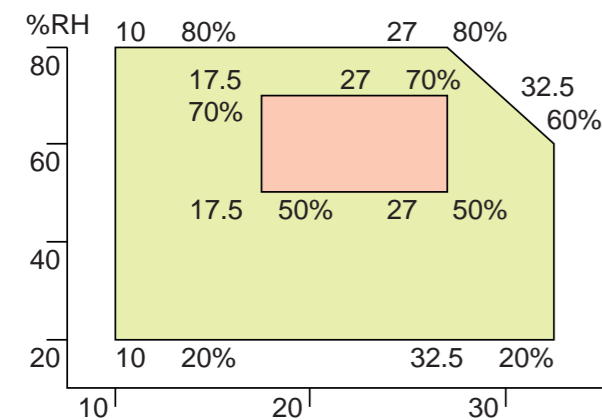
2 設置環境、電源・アースを確認する

1 設置環境を確認します。

水平でがたつきのない場所を選んで設置してください。

- 設置する台の水平度：前後左右 5 mm 以下

温度や湿度が以下の図で示す範囲におさまる場所に設置してください。

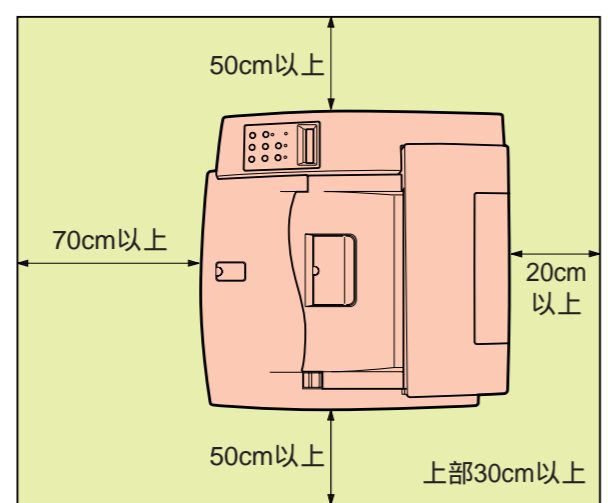


使用範囲 推奨範囲 TSS31145J

注意

- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災や感電の原因になります。
- ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因になります。

用紙の補給、消耗品の交換、紙づまりの処置などをスムーズに行うために、目安として図のようなスペースを確保してください。



重要

- 故障の原因になりますので、次のような場所に置かないでください。
 - 直射日光の当たるところ
 - エアコンや暖房機などの温風・ふく射熱が直接当たる場所
 - ラジオ・テレビなど、他のエレクトロニクス機器に近いところ
 - 高温、高湿、低温、低湿になるところ
 - 加湿器の近く

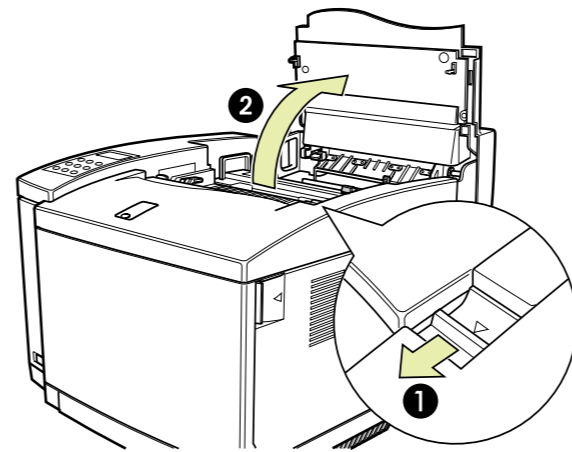
警告

- 機械は電源コンセントにできるだけ近い位置に設置し、異常時に電源プラグを容易に外せるようにしてください。

この説明書はエコマーク商品に認定された再生紙を使用しています。

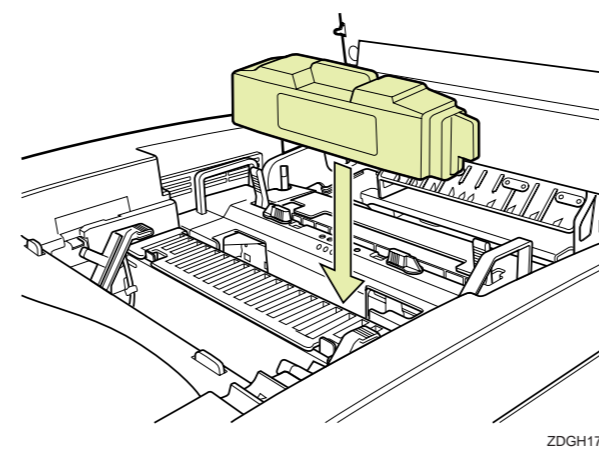
3 オイルボトルと定着クリーニングローラーをセットする

1 上カバーオープンレバーを引き、上カバーを開けます。



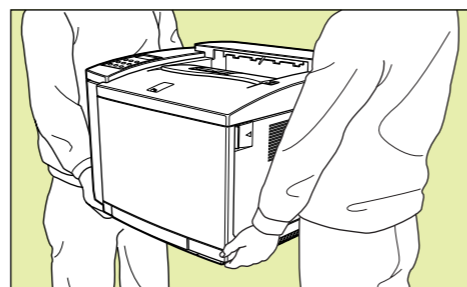
2 オイルボトルを差し込みます。

滴下口を下にしてラベル面を手前に向けて差し込んでください。



3 プリンターを持ち上げ、設置する場所に移動させます。

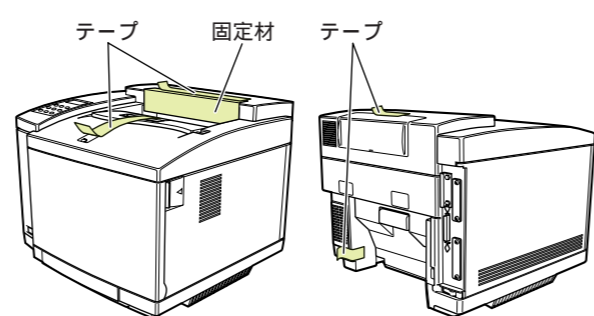
プリンター下の左右にある運搬用取っ手に手を差し込んで2人以上で持ち上げてください。



重要

- プリンターを低い位置に設置するときは、指や服をプリンターに挟み込まないようにしてください。

4 プリンターの可動部を固定しているテープと固定材を取り除きます。

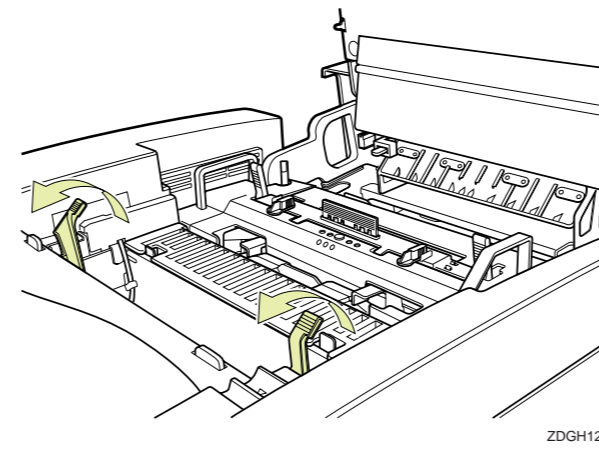


4 感光体ユニットをセットする

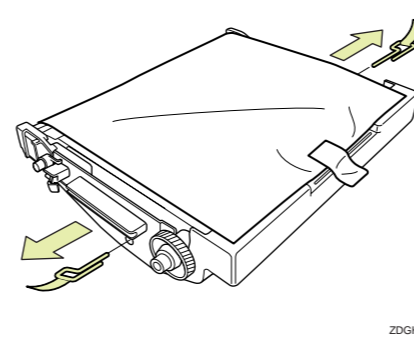
重要

- 感光体ベルトの表面に触れないでください。印字品質劣化の原因になります。
- 感光体ベルトを800ルクス（照度）以上の光に2分以上さらさないでください。印字品質劣化の原因になります。

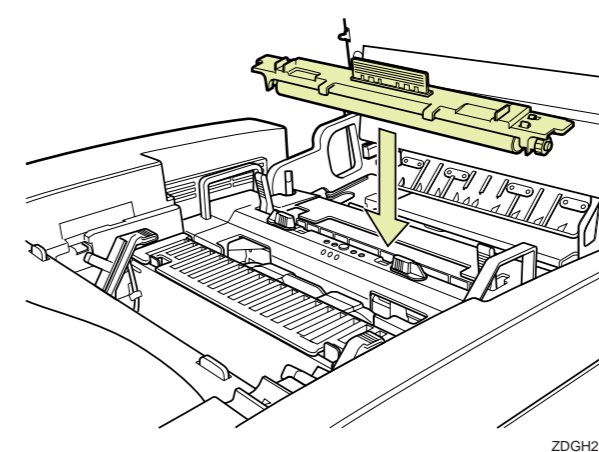
1 一番手前の左右にあるロックレバー（緑色）を手前に立てます。



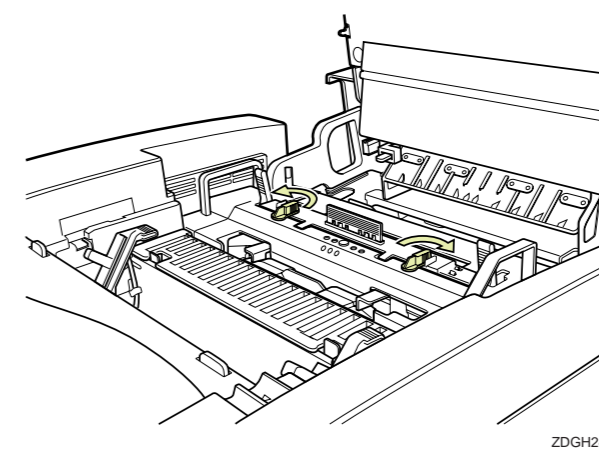
2 感光体ユニットの左右のベルト解除ピンを外します。



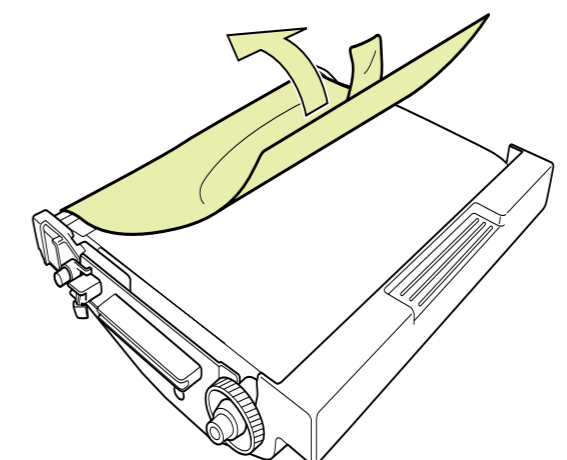
3 定着クリーニングローラーを取り付けます。ローラー側を手前にして取り付けてください。



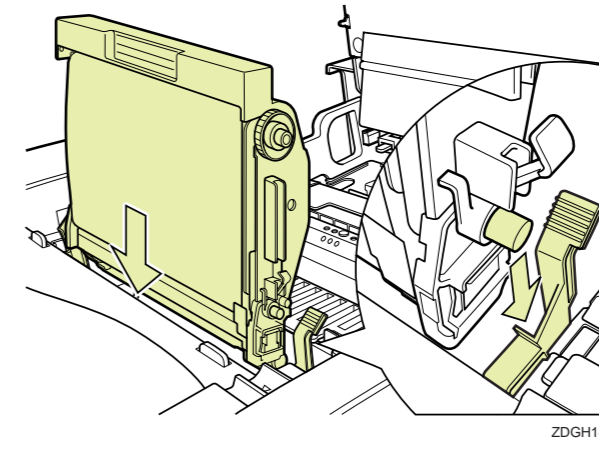
4 オイルボトルと定着クリーニングローラーをおさえ、ロックレバーを回して固定します。



3 感光体ユニットの保護シートを外します。



4 感光体ユニットを手順1で立てた左右のロックレバーに沿って差し込みます。



重要

- 感光体ユニットの表面に傷を付けないように静かに差し込んでください。また、ギヤがかむようにしっかり押し込んでください。

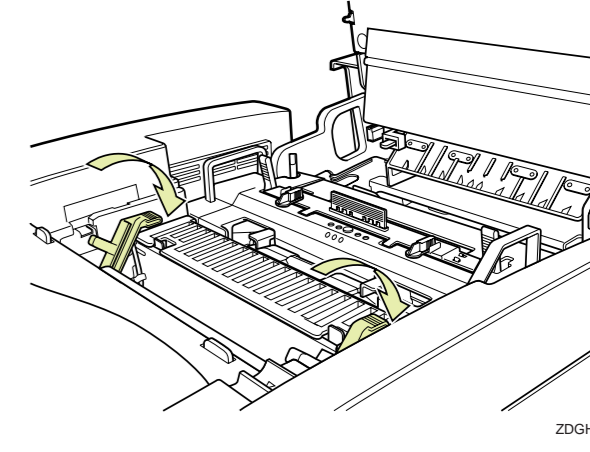
注意

- オイルボトルは火気に投じないでください。やけどや火事の原因になります。

注意

- オイルがこぼれたら、十分拭き取ってアルカリ性洗剤で完全に除去してください。滑ってけがをする原因になります。

5 ロックレバー（緑色）を倒します。

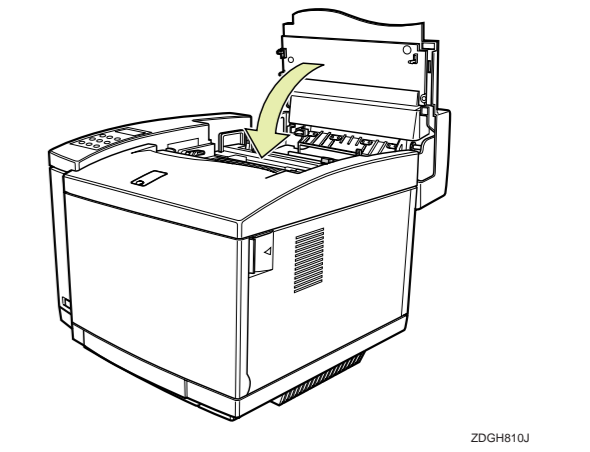


重要

- ロックレバーが倒れないときは、無理に倒さず、立て直して感光体ユニットをもう一度押し込んでギヤがかむようにしてください。このあとロックレバーを倒してください。

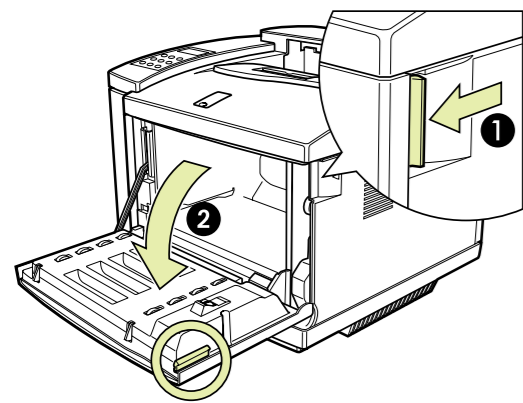
6 上カバーを閉じます。

上カバーの中央をロックするまでしっかり押し込んでください。



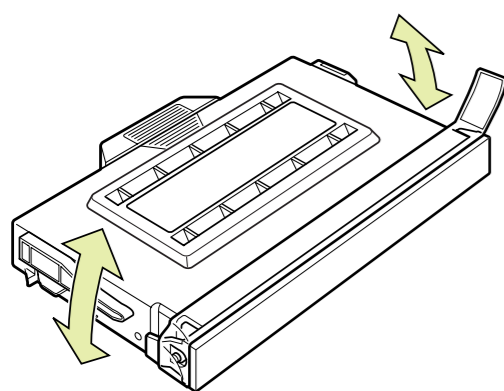
5 トナーカートリッジをセットする

1 前カバーオープンレバーを引き、前カバーを開けます。



ZDGH165J

2 トナーカートリッジ(シアン)を図のように3~4回ほど振ります。

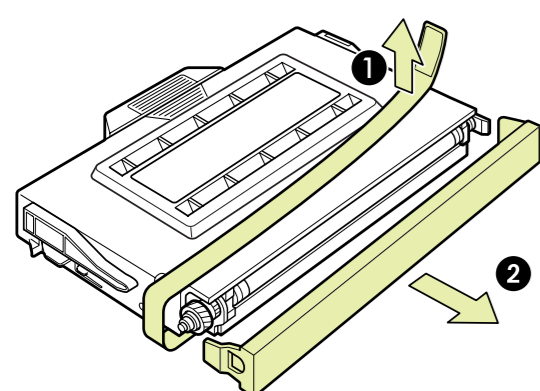


ZDGT205J

重要

トナーカートリッジ内でトナーが均一でないと、印刷品質が低下することがあります。

3 テープをはがしたあと、保護カバーを外します。



ZDGT206J

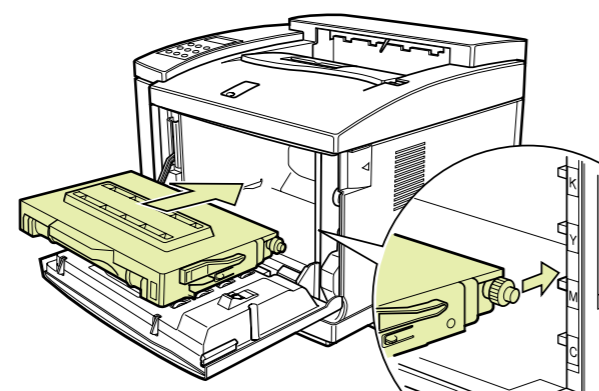
注意

前カバーを開くときは、給紙トレイが引き出されていないことを確認してください。手をはさんでけがをすることがあります。

警告

トナー(使用済みトナーを含む)トナーの入った容器を火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。

4 トナーカートリッジ(シアン)を取り付けます。プリンター側のCの位置に合わせ、ガイドレールに沿って差し込みます。



ZDGT025J

重要

トナーカートリッジは無理に押し込まないでください。

補足

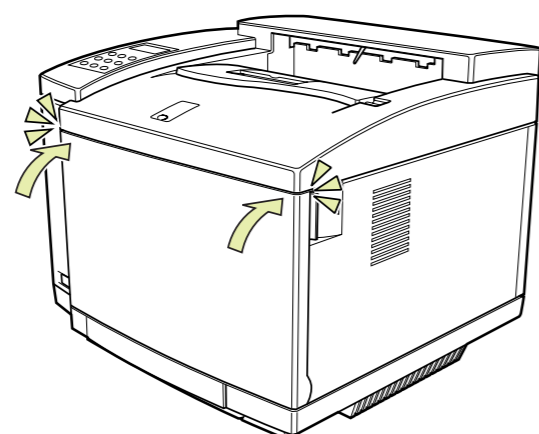
トナーカートリッジはシールが貼られている面を上側にして差し込んでください。

5 手順2~4を繰り返し、他のトナーカートリッジを取り付けます

M(マゼンタ) Y(イエロー) K(ブラック)の順に取り付けてください。

6 前カバーを閉めます。

前カバーの左右をロックするまでしっかり押し付けてください。



ZDGH016J

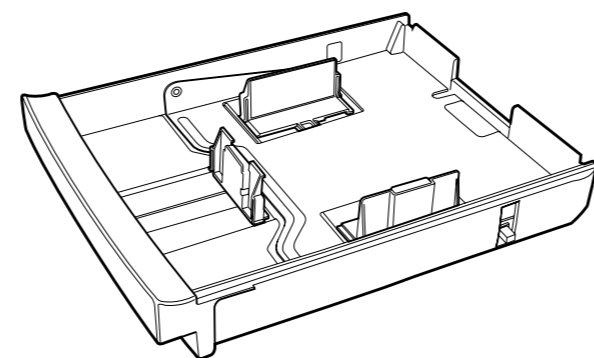
注意

トナー(使用済みのトナーを含む)または、トナーの入った容器は、子供の手に触れないようにしてください。

6 給紙トレイをセットする

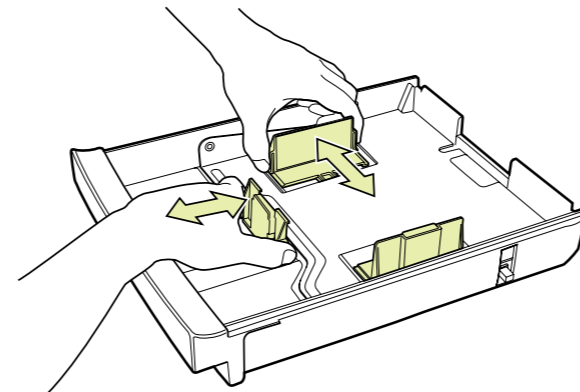
ここではA4サイズの用紙をセットします。セットできる用紙と向きについては、<取り扱い編>の「用紙の種類・サイズ・方向」を参照してください。

1 給紙トレイを水平なところに置きます。



ZDGY017J

2 用紙ガイドをスライドさせ、用紙のサイズに合わせます。

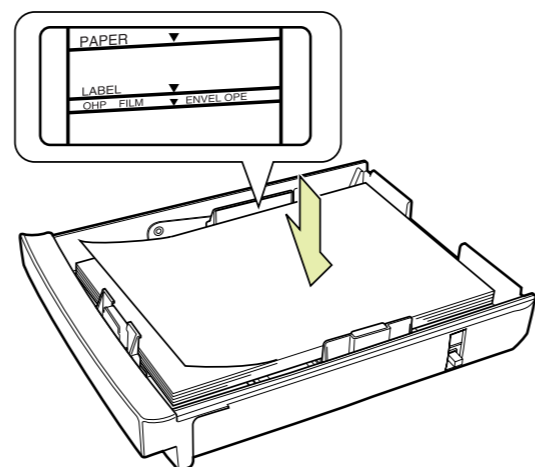


ZDGY035J

補足

工場出荷時の設定はA4です。

3 印刷する面を上にして用紙をセットします。



ZDGY045J

重要

セットする用紙の量は、トレイ内に示された上限表示()を超えないようにしてください。用紙ガイドはセットした用紙が斜めに送られないように確実に押し付けてください。種類の違う用紙を給紙カセットに混在させないでください。

補足

不定形サイズの用紙をセットしたときは、操作パネルで用紙サイズを設定します。詳しくは、<取り扱い編>「操作パネルでのサイズ指定」を参照してください。

4 給紙トレイをカチッというまで差し込み、本体にセットします。

重要

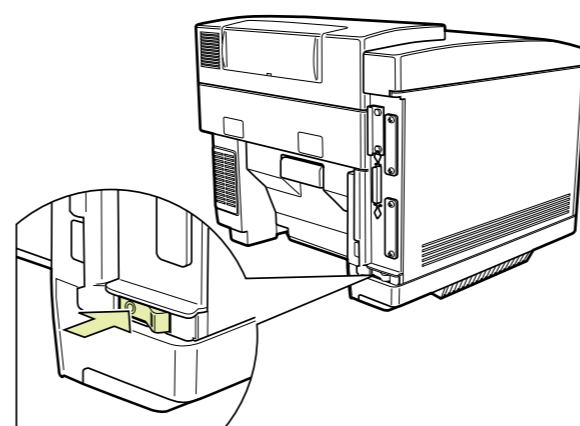
給紙トレイは奥まで確実にセットしてください。前カバーとの干渉や紙づまりの原因になります。

注意

給紙トレイは急激に引き出さないでください。給紙トレイが落下して、けがの原因になります。

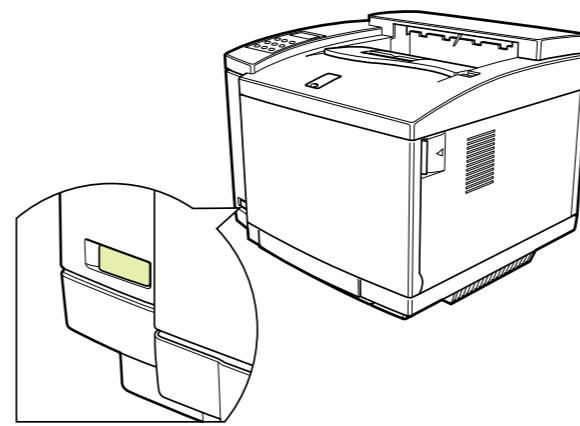
7 電源ケーブルを接続する

1 プリンター背面の主電源スイッチがOFFになっていることを確認します。



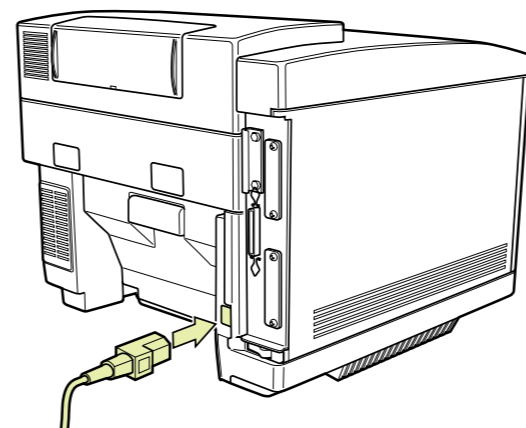
ZDGH076J

2 電源スイッチがOFFになっていることを確認します。電源スイッチは、押し込まれてへこんでいる状態がON、へこんでいない状態がOFFです。



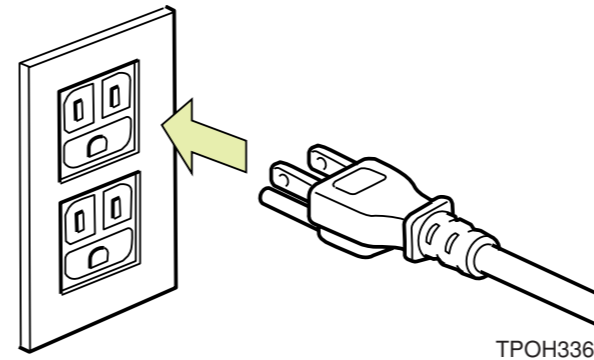
ZDGH085J

3 背面の電源コネクタに、電源ケーブルを接続します。



ZDGH055J

4 電源ケーブルをコンセントに接続します。



TPOH336J

3Pタイプのコンセントに接続するか、アース線を次のいずれかにつないだ3Pアダプター経由で接続してください。

- コンセントのアース端子
- 接地工事(D種)を行っているアース線

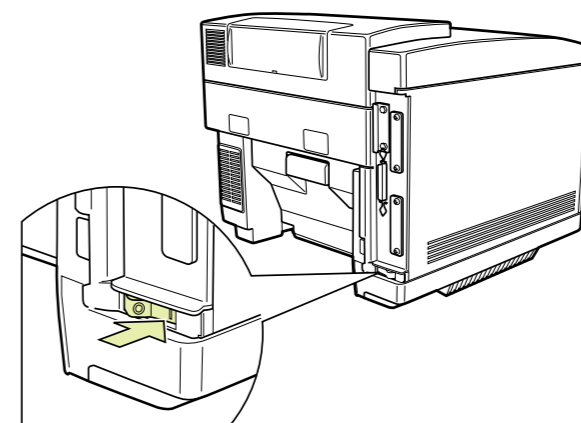
注意

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。必ず電源プラグを持って抜いてください。

8 テスト印刷をする

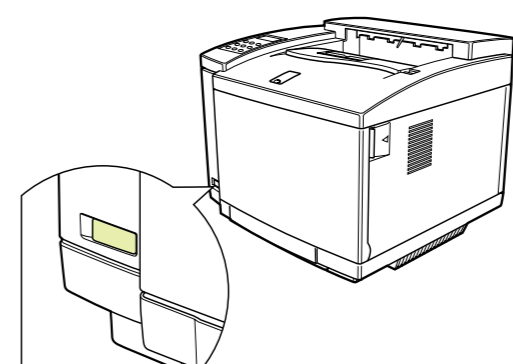
プリンターが正常に印刷できることをテスト印刷で確認します。テスト印刷は、プリンター本体の動作を確認するもので、パソコンとの接続状態を確認するものではありません。

1 主電源スイッチをONにします。



ZDGH075J

2 電源スイッチを押して電源を入れます。



ZDGH085J

しばらくすると、操作パネルに次のメッセージが表示され、電源ランプとオンラインランプが点灯します。

IPDL-C トレイ1
オンライン アイトル A4 []

3 【初期設定】キーを押します。

「初期設定」のメニューが表示されます。

<ショキセツテイ>
IPDL-Cショキセツテイ

4 【I】キーを押して「テスト インサツ」を表示させ、【実行】キーを押します。

次のメッセージが表示されます。

<テストインサツ>
1.セツテイ イチラン

5 【実行】キーを押します。

<セツテイ イチラン>
シッコウハ[#]キー

6 【実行】キーを押します。

次のメッセージが表示され、しばらくすると印刷が始まります。

重要

正常に印刷できないときは、操作パネルにエラーメッセージが表示されていないかを確認し、<取り扱い編>を見てエラーの対処をしてください。

8 【オンライン】キーを押します。

テスト印刷が終了したら、電源スイッチを押して電源を切ります。

9 パソコンとプリンターを接続する

重要

インターフェースケーブルは同梱されていません。ご使用になるパソコンに合わせて、別途用意ください。

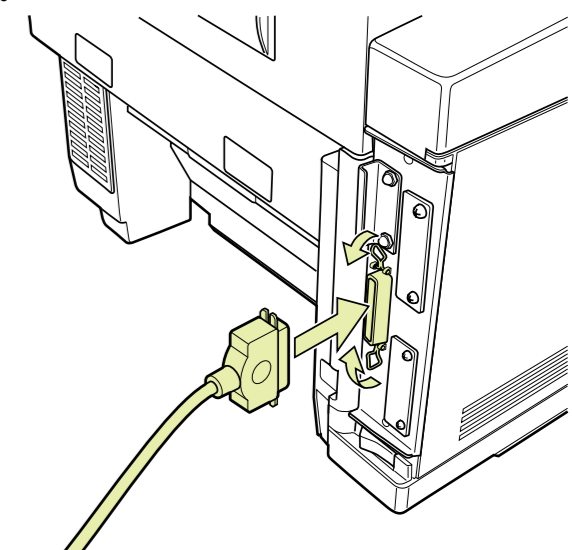
DOS/V機、NEC PC98-NXシリーズ
• 「LPインターフェースケーブルタイプ4B」または「LPインターフェースケーブルタイプ4S」を使用します。

NEC PC-9800シリーズ
• ケーブルがパソコンに付属している場合はそのケーブルをご利用ください。
• ケーブルがパソコンに付属していない場合、パソコン側がハーフピッチ36ピン()のときは「LPインターフェースケーブルタイプ1B」を使用します。
• PC98ノートのときはNEC専用のインターフェースケーブルをご使用ください。

下線の付いているインターフェースケーブルは、リコーで取り扱っているインターフェースケーブルです。インターフェースケーブルをお買い求めの際は、<取り扱い編>「関連商品一覧」を参照してください。
電波障害を起こすことがありますので、インターフェースケーブルは、シールドケーブルをお使いください。

1 本機とパソコンの電源を切ります。

2 インターフェースコネクタにインターフェースケーブルを接続して、両側の金具で固定します。



ZDGH056J

補足

ネットワーク接続でご使用になる場合は、イーサネットボード (IPSiO Color 2200Nは標準装備)とハブ(Hub)などのイーサネット機器をイーサネットケーブルで接続します。イーサネットボードの取り付け方法 (IPSiO Color 2200の場合)とケーブルの接続方法は、<取り扱い編>「拡張ボードを取り付ける」を参照してください。

プリンター機能の操作方法に関するお問い合わせは、「リコープリンターコールセンター IPSiOダイヤル」にご連絡ください。

コールはフリーダイヤル
0120-56-1240
受付時間: 9~12時、13~17時(土、日、祝祭日、リコーの休業日を除く)

株式会社リコー
東京都港区南青山1-15-5 リコービル〒107-8544
Tel:(03)3479-3111 (代表)
無断転載禁止 ©2000 RICOH CO.,LTD.
2000年12月 G063-8500